



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和2年10月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和2年10月19日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言署名式を開催します(資料1)
- 2 「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業
みんなの福祉事業所展を開催します(資料2)
- 3 「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業
補助犬トイレの寄贈を受けて利用を開始します(資料3)
- 4 「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業
絵画「アトリエ・オークに続く道」の除幕式を開催します(資料4)
- 5 新型コロナウイルス感染症に関する市内の経済対策の状況をお知らせします
(資料5)
- 6 道の駅おのこで屋外の軽食販売を始めました(資料6)
- 7 第26回全国創作こけし美術展 in 渋川～創作こけしとその作家たち～
を開催します(資料7)

その他資料提供

- ・令和2年度「しぶかわ市民まなびの日パネル展示」を開催します(資料8)
- ・令和2年度渋川市平和推進啓発作文・ポスターコンクール
表彰式及び平和講演会を開催します(資料9)

○次回開催予定

日時：令和2年10月26日(月)午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
10月19日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	14:30	バリアフリーセミナー(DET研修)	大会議室	政策創造課
10月20日(火)	10:00	広域議会運営委員会	広域組合大会議室	広域組合
	15:30	上信自動車道建設促進期成同盟会 国への要望	国土交通省、財務省	土木管理課
10月21日(水)	8:40	渋川南小学校運動会	渋川南小学校	学校教育課
	13:00	「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言署名式(第1回)	記者会見室	政策創造課
	14:00	令和2年度第1回渋川市上下水道事業経営協議会	第二庁舎201会議室	総務経営課
	16:00	第33回政策戦略会議(観光大使のあり方検討について)	庁議室	秘書室
10月22日(木)	13:00	渋川市戦没者追悼式	市民会館小ホール	地域包括ケア課
	15:00	第4回自治会長との懇談会(伊香保地区)	伊香保公民館	市民協働推進課
10月23日(金)	13:30	令和2年度第1回渋川市総合計画審議会	大会議室	政策創造課
	15:30	第34回政策戦略会議(ネーミングライツの導入検討について)	庁議室	秘書室
	18:00	ニュージーランドとの交流を深める講座(第2回)	市民会館	政策創造課
10月24日(土)	10:00	榛名ロータリーミーティング	スカイランドパーク	秘書室
	10:00	災害時通訳ボランティア養成講座	市民会館	政策創造課
	12:00	外国人住民のための防災訓練	市民会館	政策創造課
	19:30	伊香保リンク星空観望会2020	伊香保リンク	観光課
10月25日(日)	11:00	モーリタニア大使等市内視察案内	伊香保周辺	政策創造課
	12:00	モーリタニア大使等との昼食会	市民会館	政策創造課
	13:30	国際理解講演会(ホストタウン相手国:モーリタニア)	市民会館	政策創造課
	13:30	古巻自主防災会第2回総会	古巻公民館	危機管理室
10月26日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	15:00	「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言署名式(第2回)	記者会見室	政策創造課
	15:25	福祉事業所展見学・激励	本庁舎市民ホール	地域包括ケア課
	15:45	補助犬トイレ寄贈式	本庁舎駐車場屋外トイレ横	地域包括ケア課
	16:10	「アトリエ・オークに続く道」除幕式	市民会館1階ロビー	地域包括ケア課

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420

「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言 署名式を開催します

共生社会の実現に向けた取り組みの輪を広げ、機運の醸成を図るため、「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向けた取り組みを、市と共に行う各種団体と「推進共同宣言」に署名します。

この度、計13団体を相手先とする第1回の署名式を、10月21日(水)に開催します。

1 目 的

“自分らしく”、“たがいに寄り添い”、“共に生きる”社会をつくるため、市と共に共生社会実現に向けた取り組みを行う団体と市が共同宣言に署名し、取り組みの輪を広げ、共生社会の実現を加速させることを目的とします。

2 共同宣言署名について

「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向け、協力して取組を行う団体等の代表者と宣言文に署名します。

また、市からシンボルマークのピンバッジ、ステッカーを提供します。

(1) 第1回署名式

日 時：令和2年10月21日(水)午後1時

場 所：市役所本庁舎3階 大会議室

相 手：①NPO法人渋川広域障害保健福祉事業者協議会 理事長 眞下 宗司

②渋川市国際交流協会 会長 町田 久

③渋川市自治会連合会 会長 塩谷 敏昭

④渋川市スポーツ協会 会長 水沢 淳

⑤渋川市スポーツレクリエーション協会 会長 田中 義正

⑥渋川市スポーツ推進委員協議会 会長 石橋 薫

⑦渋川市スポーツ少年団本部 本部長 善養寺 悟

⑧公益社団法人渋川市シルバー人材センター 理事長 池田 登

⑨北群馬信用金庫 理事長 入澤 達也

⑩東日本旅客鉄道株式会社 高崎支社 渋川駅 駅長 渡辺 光義

⑪関越交通株式会社 取締役社長 佐藤 俊也

(代理出席：常務取締役 阿部 正治)

⑫赤城橘農業協同組合 代表理事組合長 萩原 一夫

⑬北群渋川農業協同組合 代表理事組合長 今井 勉

(2) 第2回署名式

日 時：令和2年10月26日(月)午後3時

場 所：市役所本庁舎2階 記者会見室

相 手：①渋川ロータリークラブ

②渋川市聴覚障害者福祉協会

(3) 第3回署名式

日 時：令和2年10月28日(水)午後4時

場 所：市役所本庁舎2階 記者会見室

相 手：しぶかわ青年4団体

①渋川商工会議所青年部

②しぶかわ商工会青年部

③渋川青年会議所

④伊香保温泉旅館協同組合青年部

※そのほかの団体については、関係する部局のもと日程調整を行い、随時署名を行います。

3 その他

署名式の様子や共同宣言団体名を市ホームページ等に掲載し、各団体の活動内容を周知するとともに、シンボルマークの積極的な活用を共に行うことで、共生社会の実現に向けた取り組みの輪を広げ、機運の醸成を図ります。

「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言

渋川市は、すべての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが自分らしく生き生きとした人生を送り、さまざまな人々の能力が発揮されている活力ある社会の実現を目指した取り組みを進めています。

多発する未曾有の災害や、未知の感染症への対策など、多様化する多くの社会問題と直面する今こそ、すべての人が社会の一員として共生社会を築きあげる役割を担い、“自分らしく”、“たがいに寄り添い”、“共に生きる”社会を創るため、私たちは「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向け、以下のとおり協働して取り組むことをここに宣言します。

- 一、すべての差別、虐待、隔離、暴力を否定し、お互いの人権や尊厳を大切にします。
- 一、社会に存在するバリアを理解し、これを取り除くための行動を起こします。
- 一、お互いが持つ資源、素質を最大限活用し、様々な課題の解決に向け取り組みます。
- 一、共生社会の機運の醸成を図ります。

年 月 日

渋川市長

(団体名称)

高 木 勉

代表 ○○ ○○



共生社会実現のまち
渋川市

【前文】

渋川市では、全ての人が互いの人権（私たちが幸福に暮らしていくための権利）や尊厳（その人の人格を尊いものと認めて敬うこと）を大切にし、誰もが生き生きとした人生を送ることのできる社会の実現に向けた取り組みを進めており、令和元年10月11日、内閣官房オリンピック・パラリンピック推進本部から、ニュージーランドとの「共生社会ホストタウン」に登録されたことを契機に、その取組をさらに加速させています。

私たちは、子どもから若者、成人、そしてお年寄りという人生のステージ、そして障害や思想など、それぞれの個性を持ち合わせています。その全てのライフステージ、様々な個性において、人は決して一人では生きておらず色々な人とお互いに関わりながら生活をしています。

未知の感染症に直面した今、私たちは恐怖を感じ、人と人が傷つけ合い、感染症者や医療従事者に対する差別、偏見、「自粛警察」という言葉に代表される様々な分断が始まり、個人が次第に孤立しました。また、「想定を超える災害」という言葉に触れる機会が増え、過度な緊張感がこの社会には広がっています。

その一方で、誰かのために何かをしようという思いは強まり、それが輪となり多くの結束が生まれたことも事実であり、人の支えなしでは生きていないことを改めて思い知ることとなりました。

そんな今、私たちに求められているのは、この思いを継続させ、人と人とのつながりを再構築することであり、地域の多様な主体が個々の能力を最大限発揮することで、共生社会実現に向け共に歩むことです。

【各事項】

● 全ての差別、虐待、隔離、暴力を否定し、お互いの人権や尊厳を大切にします。

⇒ コロナ禍により生じた新たな差別、暴力を含め、全ての人が社会から引き離されることは、人権や尊厳を害することであり、自分らしく生きる社会実現には不必要です。

人のために何かしようという思いが強まった今こそ、幸福に暮らしていくための権利、その人の人格を尊いものと認めて敬うことを大切にします。

● 社会に存在するバリアを理解し、これを取り除くための行動を起こします。

⇒ 「障害」は障害者自身を持つものではなく、社会そのものにあります。私たち自身が当事者ではないという事実を受け止めつつ、当事者の苦しみや問題を理解しようとする努力、当事者主権は重要だが決して聖域にはしないという意思のもと、お互いが歩み寄り課題解決にむけた行動に繋がります。

● お互いが持つ資源、素質を最大限活用し、様々な課題の解決に向け取り組みます。

⇒ 地域で「共生社会の実現」という大きな目標に向かうため、様々な主体がこれまで培ってきた知識や経験を生かし、目の前の危機や今後の地域課題解決に向けて共に取り組むことが求められています。

● 共生社会の機運の醸成を図ります。

⇒ 人と人との支え合いにより成立している人生であると知った今こそ、自分本位ではなく、「お互いさま」ということ自体を、社会の制度として再構築し、共に生きる社会実現に向けた機運の醸成を図ります。

資料2

担当：福祉部地域包括ケア課 課長 遠藤 成宏 電話0279-22-2359 内線1210

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業 みんなの福祉事業所展を開催します

「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向けた取り組みとして、市内において障害者の就業訓練などを行っている福祉事業所を紹介する展示「みんなの福祉事業所展」を、10月26日(月)から30日(金)まで市役所本庁舎市民ホールで行います。

1 目 的

共生社会の実現に向けた取り組みの輪を広げ、機運の醸成を図るため、「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向けた取り組みとして、市内において障害者の就業訓練などを行っている福祉事業所を紹介する展示「みんなの福祉事業所展」を行います。

2 内 容

市内の福祉事業所（就労移行支援、就労継続支援A型・B型、生活介護、地域活動支援センター）による活動内容パネル展示と自主生産品（焼き菓子、雑貨など）の展示即売会を行います。

3 開 催 日 令和2年10月26日(月)～30日(金)午前9時～午後5時

4 場 所 市役所本庁舎市民ホール

5 そ の 他

期間中、渋川特別支援学校中部2年生の富永童威さんが、発砲スチロールの板に絵を描き、切りとって作成した恐竜や動物の作品展示を行います。また、富永さんも、26日(月)午後3時30分頃から「みんなの福祉事業所展」に参加していただきます。

渋川市障害者就労関係事業所一覧【パネル展示】

No.	事業所名	事業所 郵便番号	事業所住所	事業所 電話番号	提供しているサービス	法人名	法人 郵便番号	法人住所	参加事業所	備考
1	あいぼーと あすなろ	377-0027	渋川市金井1841番地1	0279-22-4649	就労移行、就労継続支援B型	(特非)ぼれぼれ	377-0027	渋川市金井1841番地1	○	
2	エスデル	377-0008	渋川市渋川3646番地3	0279-22-1768	就労継続支援B型、生活介護				○	
3	シャローム	379-1103	渋川市赤城町津久田1700番地	0279-56-8510	就労継続支援B型	(社福)恵の園	377-0008	渋川市渋川4418番地	○	
4	ベテル	377-0008	渋川市渋川4418番地	0279-22-1730	就労移行、就労継続支援B型				○	
5	すばる	377-0008	渋川市渋川2078番地26	0279-26-3640	就労継続支援B型	(特非)ハンドインハンド	377-0008	渋川市渋川2078番地26	○	かえでの園と合同で作成
6	かえでの園	377-0203	渋川市吹屋658番地78	0279-25-3761	地域活動支援センターⅢ型				○	すばると合同で作成
7	はこべら	377-0025	渋川市川島1122番地	0279-26-3006	就労継続支援B型	(特非)サポートハウスなすな	377-0025	渋川市川島1531番地1	○	
8	なすな	377-0025	渋川市川島1532番地2	0279-24-0568	就労継続支援B型					
9	群馬エレックス	377-0055	渋川市北橋町上南室450番地6	0279-52-4183	就労継続支援A型	(特非)あおいやね	377-0055	渋川市北橋町上南室450番地6		
10	とぼす作業所	377-0008	渋川市渋川1816番地40 日新ビル2階	0279-25-7239	就労継続支援B型	(特非)トボスはなみずき	377-0008	渋川市渋川1816番地40 日新ビル2階	○	
11	カラフル	377-0061	渋川市北橋町下箱田626番地28	027-289-8547	就労継続支援B型	(特非)カラフル	377-0061	渋川市北橋町下箱田626番地28		
12	あじさい	377-0008	渋川市渋川3641番地6	0279-25-3377	地域活動支援センターⅠ型	(医療法人財団)大利根会	377-0008	渋川市渋川3658番地20	○	
13	Self-A・ハニービー	377-0008	渋川市渋川1778-20	0279-22-5566	就労継続支援A型	(株)ハニービー	921-802719	石川県金沢市神田2-2-19	○	
14	デイサービス桜林館	377-0008	渋川市渋川2908番地1	0279-25-1055	生活介護	(社福)誠光会	377-0008	渋川市渋川2908番地1		
合 計									10	

渋川市障害者就労関係事業所一覧【出店】

No.	事業所名	事業所郵便番号	事業所住所	事業所電話番号	提供しているサービス	出店可否					内容
						10月26日 (月)	10月27日 (火)	10月28日 (水)	10月29日 (木)	10月30日 (金)	
1	あいぽーと あすなろ	377-0027	渋川市金井1841番地1	0279-22-4649	就労移行、就労継続支援B型		○		○		カステラ、クッキー かりんとう、雑貨
2	エスデル	377-0008	渋川市渋川3646番地3	0279-22-1768	就労継続支援B型、生活介護		○				パン、焼き菓子
3	シャローム	379-1103	渋川市赤城町津久田1700番地	0279-56-8510	就労継続支援B型	○	○	○	○	○	りんご、りんごジュース 梅の甘酢漬
4	ベテル	377-0008	渋川市渋川4418番地	0279-22-1730	就労移行、就労継続支援B型	○	○	○	○	○	ドリップコーヒー、ネク タイ タオル、衣類、お茶
10	とぼす作業所	377-0008	渋川市渋川1816番地40 日新ビル2階	0279-25-7239	就労継続支援B型		○		○		裂き織製品
12	あじさい	377-0008	渋川市渋川3641番地6	0279-25-3377	地域活動支援センター I 型		○	○	○		陶芸、雑貨など
合 計						2	6	3	5	2	

資料3

担当：福祉部地域包括ケア課 課長 遠藤 成宏 電話0279-22-2359 内線1210

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業 補助犬トイレの寄贈を受けて利用を開始します

「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向けた取り組みの一環として、渋川ロータリークラブから補助犬トイレの設置、寄贈の申し入れを受けて、市内公共施設等の5カ所の障害者用トイレに補助犬が利用できる機能を設け、10月26日(月)から利用開始となります。

1 目 的

共生社会の実現に向けた取り組みの輪を広げ、機運の醸成を図るため、「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向けた取り組みを進めています。その一環として、誰もが使用する公共施設等のトイレに、補助犬が利用できる機能を持たせることにより、障害のある人とそのパートナーである補助犬の存在を身近に感じてもらい、共生社会実現の一助とするものです。

2 概 要

渋川ロータリークラブからの補助犬トイレの設置、寄贈の申し入れにより、市内公共施設等の5カ所の障害者用トイレに補助犬が利用できる機能を設け、10月26日(月)から利用開始となります。

3 補助犬トイレ寄贈式

- (1) 開 催 日 令和2年10月26日(月)午後3時45分頃から
- (2) 場 所 市役所本庁舎駐車場 ※雨天の場合は記者会見室
- (3) 補助犬トイレ設置場所
 - ①建物内多目的トイレ等(4カ所)
 - ・観山広場トイレ(伊香保石段)
 - ・神社下トイレ(伊香保石段)
 - ・市民会館トイレ
 - ・市役所第二庁舎1階トイレ
 - ②屋外トイレ
 - ・市役所本庁舎駐車場屋外トイレ横

4 そ の 他

本庁舎駐車場屋外補助犬トイレの寄贈式終了後に、市民会館屋内トイレの見学を行います。

資料4

担当：福祉部地域包括ケア課 課長 遠藤 成宏 電話0279-22-2359 内線1210

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業 絵画「アトリエ・オークに続く道」の除幕式を開催します

「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向けた取り組みとして、障害者の取り組む文化活動を紹介する機会として、市内在住で聴覚に障害を抱えながら絵画等の創作活動を行っている奥泉志帆さんから、絵画作品の寄贈を受けて、渋川市民会館で常設展示を開始します。この展示の除幕式を10月26日(月)に開催します。

1 目 的

「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向けた取り組みとして、障害者の取り組む文化活動を紹介することで、市民の障害者への理解を深めるとともに、障害者の社会進出を推進する一助とします。

2 概 要

市内在住で聴覚に障害を抱えながら絵画等の創作活動を行っている奥泉志帆さんから、絵画作品「アトリエ・オークに続く道」の寄贈を受け、この作品を、多くの方にご覧いただくため、市民会館に常設展示します。

3 経 緯

奥泉さんの作品展示については、当初、市役所本庁舎1階の市民ホールを展示場所として、数カ月おきに作品を入れ替える方針で、平成30年10月に最初の作品「おかえりの灯り」の展示を開始しました。その後、市民ホールがさまざまな展示会等の会場として使用され、常設的な作品展示が困難になったことから、奥泉さんの作品展示を一旦休止していました。

今回、常設展示の場所として、渋川市民会館の使用が決まったことから、絵画作品「アトリエ・オークに続く道」の寄贈を受けて、常設展示を開始するものです。

4 「アトリエ・オークに続く道」除幕式

- (1) 開催日 令和2年10月26日(月)午後4時10分頃から
- (2) 場 所 渋川市民会館1階 ロビー

資料5

担当：産業観光部商工振興課 課長 牧 伸治 電話0279-22-2596 内線4890
産業観光部観光課 課長 寺島 剛 電話0279-22-2873 内線4880

新型コロナウイルス感染症に関する 市内の経済対策の状況をお知らせします

新型コロナウイルス感染症に関する市内における経済対策の状況として、「しぶかわ元気券」は、10月15日現在で約2億9,000万円の経済効果が生じています。

また、「地域共通クーポン」が、渋川駅前プラザ1階の「しぶさん」において、10月15日現在で約30万円以上利用されています。

1 しぶかわ元気券

市では、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動に支障が生じている市内事業者を支援するため、7月27日から、市内の登録店で利用することができるプレミアム率50%の商品券「しぶかわ元気券」の販売を行いました。

このしぶかわ元気券の使用期限は11月30日までですが、10月15日現在での利用率は約62パーセントで、約2億9,000万円の経済効果が生じています。

2 地域共通クーポン

国のG o T oトラベル事業で旅行者に発行される「地域共通クーポン」は、10月6日現在で、市内の137の登録店で利用することができます。

J R渋川駅前の渋川駅前プラザ1階の渋川地区名産品センター「しぶさん」では、10月1日から10月15日の間で地域共通クーポン308枚（30万8,000円）の利用があり、期間中の店舗売上総額（952,977円：客数478人）の約30%を占めています。

また、前月同時期の売上は625,558円（客数363人）、対前年同時期では761,010円（客数439人）となっており、売上金額は増加傾向にあります。

「しぶさん」では、水沢うどんや創作こけしといった市内の名産品を多数取り扱っていますので、旅のお土産は、ぜひ「しぶさん」でお買い求めください。

参考

しぶかわ元気券の利用状況

- ・販売セット数 31,500セット（1,000円券×15枚）
- ・利用可能額 4億7,250万円
- ・利用金額 2億9,237万円（10月15日現在）
- ・利用率 61.88%
- ・登録店数 469店舗（10月15日現在）

地域共通クーポンとは

地域共通クーポンは、宿泊を伴う、または日帰りの国内旅行の代金総額の2分の1相当額を国が支援するG o T oトラベル事業で、その給付額のうち、70%は旅行代金の割引に、30%は旅行先で使える地域共通クーポンとして付与されるものです。旅行先の都道府県とその隣接都道府県において旅行期間中に限り使用可能で、紙クーポンと電子クーポンの2種類があります。

資料6

担当：産業観光部農林課 課長 飯塚 裕 電話0279-22-2593 内線4971

道の駅おのこで屋外の軽食販売を始めました

道の駅おのこで、地元の食材を気軽に飲食してもらえるように、屋外での軽食販売を始めました。湧水で育った棚田米を使用したおむすびや、地元特産のウメやシソを使用したジュースなどを販売しています。

1 趣 旨

小野上地区の活性化をテーマに関東学園大学の生徒による群馬県やま・さと応援隊活動が平成30年度～令和元年度の2カ年行われました。

その活動報告において、道の駅おのこの課題として「地元食材が食べられない」、「敷地内で手軽に食べられるものがない」等の指摘を受け、道の駅おのこの駅長をはじめ、従業員が検討を重ね、今回の軽食販売を始めるに至りました。

また、この軽食販売により、土・日・祝日に訪れる観光客をターゲットに売上増を見込むものです。

2 経 過

令和2年3月13日に道の駅おのこから、屋外軽食販売の設置についての申請協議があり、協議の結果、指定管理者である一般社団法人道の駅おのこにおいて屋外販売に必要なプレハブや各種備品を準備し、9月9日にそれらの備品等の寄付を受けました。

なお、今回の屋外販売の収益については、指定管理者との基本協定書に規定する指定管理者納付金の算定に含むものとします。

※寄付を受けた物品＝プレハブ、冷凍庫、電子レンジ、冷蔵庫、レジスター

3 概 要

地元の食材を使用したメニューとして、湧水で育った棚田米を使用したおむすびや地元特産のウメやシソを使用したジュースのほか、手軽に飲食できるメニューを取りそろえ、道の駅おのこの敷地内において令和2年9月19日から「ちょっと食い亭」の名称で屋外販売を始めました。

4 営 業 日 土・日曜日、祝日の午前11時～午後3時

5 販売メニュー

- ・玉こんにゃく甘辛串：100円
- ・しそジュース：100円
- ・うめジュース：200円
- ・ポテトフライ：100円
- ・いちごシャーベット：350円
- ・おむすび（2個）：150円
- ・がぶりきゅうり：100円
- ・ビー玉ラムネ瓶：150円
- ・アイスコーヒー：100円
- ・ところてん：150円

※メニュー及び価格（税込み）は、10月19日現在（月）のものです。



担当：教育部生涯学習課 課長 島田 志野 電話0279-22-2500 内線4950

第26回全国創作こけし美術展in渋川 ～創作こけしとその作家たち～を開催します

昨年度、市民会館の改修工事の関係で開催を休止した「全国創作こけし美術展in渋川～創作こけしとその作家たち～」を、10月29日(木)～11月5日(木)の8日間開催します。第26回目となる今回は、「現代の名工」及び「黄綬褒章」受章者や外国人作家を含む45人の作品、約110点を一堂に集めて展覧します。

1 目 的

創作こけしの持つ魅力と芸術性をより広め、その評価を高めることによって、作家の育成とこけし工芸の発展に寄与することを目的として実施します。

2 内 容

「創作こけし」は、昭和20年代に誕生した「近代こけし」のうち、主に作家の一品作として作成されるようになった美術工芸品で、渋川市をはじめ県内各地で育まれてきました。現在、全国で60余名の作家が盛んな創作活動を展開しており、その芸術性は高い評価を得ています。

国が指定した「現代の名工」及び「黄綬褒章」受章者や外国人作家を含む国内外で活躍している作家45人の協力により、約110点の作品を一堂に集めて展覧します。

3 概 要

- (1) 日 時 令和2年10月29日(木)～11月5日(木)
午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
※最終日は午後4時まで(入場は午後3時30分まで)
- (2) 会 場 渋川市民会館 小ホール
- (3) 入 場 料 無料
- (4) そ の 他 オープニングセレモニーを10月29日(木)午後1時から実施します。

4 第26回展企画～渋川市内高校生による創作こけし～

第26回展の企画として、渋川市内の高校生が白地のこけしに絵付けをしたオリジナル絵付けこけしの展示コーナーを設けます。白い木地がどのように変身するのか、当日のお楽しみです。

5 創作こけしの世界～絵付け体験～

- (1) 開 催 日 令和2年10月31日(土)、11月1日(日)
- (2) 時 間 ①午前の部＝午前9時30分～11時
②午後の部＝午後1時30分～3時
- (3) 会 場 渋川市民会館大ホール前(ホワイエ)
- (4) 定 員 両日、各部とも10人(先着順)
- (5) 参 加 費 無料
- (6) 参加方法 当日会場にて受付

6 主催・後援・協力

- (1) 主催：渋川市 渋川市教育委員会
- (2) 後援：第44回県民芸術祭運営委員会、群馬県、群馬県教育委員会、群馬県こけし協同組合、公益財団法人群馬県教育文化事業団、群馬県商工会議所連合会、群馬県商工会連合会群馬県観光物産国際協会、渋川市文化協会、渋川商工会議所、渋川地区物産振興協会、渋川伊香保温泉観光協会、しぶかわ商工会、上毛新聞社、朝日新聞前橋総局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬
- (3) 協力：日本こけし工芸会、渋川こけし人形会

7 第25回（平成30年度）実績

- (1) 出品作家 43人（県内24人・県外18人、海外1人）
- (2) 出品作品 113点
- (3) 入場者数 1,761人

参考

『全国創作こけし美術展in渋川』実績等

◎出品作家数の変遷

回（年度）	出品作家数	出展数	入場者数
第1回（H6）	52人（県内28人、県外24人）	128点	1,950人
第2回（H7）	44人（県内28人、県外16人）	101点	2,030人
第3回（H8）	46人（県内26人、県外20人）	103点	2,400人
第4回（H9）	48人（県内28人、県外20人）	108点	3,280人
第5回（H10）	48人（県内29人、県外19人）	107点	3,320人
第6回（H11）	48人（県内30人、県外18人）	107点	3,350人
第7回（H12）	50人（県内30人、県外20人）	110点	3,375人
第8回（H13）	49人（県内30人、県外19人）	107点	1,741人
第9回（H14）	46人（県内29人、県外17人）	98点	2,049人
第10回（H15）	44人（県内28人、県外16人）	95点	1,862人
第11回（H16）	46人（県内28人、県外18人）	90点	2,397人（12日間）
第12回（H17）	49人（県内26人、県外23人）	102点	1,775人（7日間）
第13回（H18）	44人（県内23人、県外21人）	103点	1,873人
第14回（H19）	48人（県内25人、県外23人）	112点	1,916人
第15回（H20）	39人（県内21人、県外18人）	100点	2,208人
第16回（H21）	46人（県内26人、県外20人）	111点	2,353人
第17回（H22）	42人（県内24人、県外18人）	108点	2,602人
第18回（H23）	43人（県内27人、県外16人）	110点	2,034人
第19回（H24）	39人（県内22人、県外17人）	103点	1,323人
第20回（H25）	44人（県内24人、県外20人）	109点	1,849人
第21回（H26）	39人（県内22人、県外17人）	100点	1,769人
第22回（H27）	44人（県内24人、県外20人）	108点	2,009人
第23回（H28）	41人（県内23人、県外17人、海外1人）	103点	1,922人
第24回（H29）	46人（県内26人、県外19人、海外1人）	113点	2,043人
第25回（H30）	46人（県内26人、県外19人、海外1人）	119点	1,761人（6日間）

※今回は作家60人に出品を依頼（県内32人、県外27人、海外1人）
内45人が出品（県内25人、県外19人、海外1人）

担当：教育部生涯学習課 主幹 藤井 隆 電話0279-22-2500 内線4952

令和2年度「しぶかわ市民まなびの日パネル展示」を開催します

1 目 的

市教育委員会は、11月1日を「しぶかわ市民教育の日」と定め、平成19年度からしぶかわ市民教育の日事業（愛称：しぶかわ市民まなびの日）を開催し、心豊かでたくましい子どもたちを育て、地域社会に参画する人づくりを進めるため、様々な事業を実施してきました。「渋川市教育振興大綱」の基本方針の一つである「家族を大切にし、ふるさとしぶかわを愛するひと」を育てるに鑑み、家庭・学校・地域が連携して伝統文化の継承や新たなふるさとの魅力づくりなど、郷土を愛する人づくりを実践している団体の活動等を市民に周知する場として開催するものです。

なお、例年は「記念式典」・「舞台発表」・「学びの体験コーナー」等の構成で事業実施していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、事業規模を縮小して開催します。

2 概 要

- (1) 事業内容 各種団体等（25団体）の活動を市民に周知するパネル展示
- (2) 展示期間 令和2年10月26日(月)～11月5日(木)
- (3) 展示時間 午前8時30分～午後5時15分
- (4) 展示場所 渋川市役所第二庁舎1階 もみじサロン
- (5) その他 パネル展示に来場いただいた人に、渋川市に関する「クイズ」に挑戦していただき、先着300人に賞品を差し上げます。
また、市内高等学校及び特別支援学校にも参加していただき、各学校の学校紹介等を展示します。

3 主 催 渋川市・渋川市教育委員会

4 主 管 しぶかわ市民教育の日実行委員会

5 実行委員会構成団体（順不同）

渋川市自治会連合会、渋川市小中学校長会、渋川市青少年育成推進員連絡協議会、渋川市青少年センター補導員会、渋川市青少年センター電話（面接）相談員会、渋川市小中学校PTA連絡協議会、渋川市子ども会育成会連絡協議会、渋川市婦人会連絡協議会、渋川北群馬保護区保護司会、渋川市民生委員児童委員協議会、渋川市人権擁護委員協議会、渋川地区BBS、渋川・北群馬地区更生保護女性会、渋川市スポーツ少年団、渋川市スポーツ協会、渋川市スポーツレクリエーション協会、渋川警察署少年補導員連絡会、渋川地区職場警察連絡協議会、渋川地区地域安全活動推進協議会、渋川地区薬物乱用防止推進連絡会議、ボーイスカウト渋川第2団、一般社団法人ガールスカウト群馬県第42団、渋川市社会教育委員会、渋川青年会議所、渋川ロータリークラブ、渋川みどりロータリークラブ、渋川ライオンズクラブ、渋川中央ライオンズクラブ、NPO法人渋川ジュニアオーケストラ、渋川市武道振興会、群馬県退職校長会北群馬・渋川支部、渋川市女性団体連絡協議会、渋川市まちづくり財団

資料9

担当：市民環境部市民協働推進課 主事 茂木美沙紀 電話0279-22-2463 内線4316

令和2年度渋川市平和推進啓発作文・ポスターコンクール 表彰式及び平和講演会を開催します

1 目 的

広く市民に平和の大切さを訴え、平和を愛する心を醸成するため、市内小学生から作文を、市内中学生からポスターを募集するコンクールを実施しました。

このコンクールの表彰式と合わせて、平和講演会を開催します。

2 日 時 令和2年11月2日(月)午後4時30分～午後5時30分

3 会 場 渋川市役所第二庁舎 201会議室

4 内 容

(1) 第一部＝表彰式 ※入賞者は別紙のとおり

(2) 第二部＝平和講演会

講師：岩井 あみ さん（婦キャベ海外協力隊隊員）

【経歴】

2018年から青年海外協力隊としてザンビアに赴任し、体育教師として現地の子どもたちの指導を行いました。新型コロナウイルスの関係で2020年3月に緊急帰国し、5月から婦キャベ海外協力隊プロジェクトの隊員として様々な活動を行っています。

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる場合があります。

5 そ の 他

平和推進啓発作文・ポスターコンクール入選作品展示会を開催します。

(1) 市役所第二庁舎展示会

①期間 令和2年10月26日(月)～11月4日(水)

②場所 市役所第二庁舎2階 あじさいサロン

(2) 市役所本庁舎展示会

①期間 令和2年11月5日(木)～11月13日(金)

②場所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

※入賞作品は、渋川市ホームページにも掲載しています。

令和2年度平和推進啓発作文・ポスターコンクール入賞者一覧

◆作文の部

	学校名	学年	氏 名
最優秀賞	渋川南小	6	中村 こころ
優秀賞	金島小	6	千明 帆那
優秀賞	古巻小	5	ダグラス 初加音
優秀賞	三原田小	6	南雲 結衣
佳作	渋川北小	6	飯野 歩乃
佳作	渋川南小	6	岩川 昊
佳作	金島小	6	萩原 杏南
佳作	古巻小	3	山田 かのこ
佳作	古巻小	6	岩渕 智也
佳作	豊秋小	3	小林 愛里紗
佳作	豊秋小	4	江口 翔
佳作	渋川西小	5	外丸 莉亜夢
佳作	渋川西小	5	樋口 陽希
佳作	三原田小	6	狩野 和心

◆ポスターの部

	学校名	学年	氏 名
最優秀賞	渋川中	2	小渕 勇輝
優秀賞	金島中	1	千明 葵
優秀賞	金島中	2	星河 菜緒
優秀賞	赤城北中	3	中山 侑也
佳作	渋川中	1	大津 桃美
佳作	渋川中	1	高橋 みおと
佳作	渋川中	3	小林 嵩英
佳作	渋川北中	1	齋藤 心奏
佳作	渋川北中	3	荒井 美穂
佳作	渋川北中	3	齋藤 駿
佳作	赤城北中	2	兵藤 杏南
佳作	赤城北中	3	石田 小春



ポスターの部 最優秀賞